

関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック

2024 年度年次大会 開催案内

大会テーマ「障害のある人たちの人権・権利擁護」

■開催趣旨

日本が障害者権利条約を批准してから10年が経過しました。障害者差別解消法や障害者虐待防止法が施行され、ソーシャルインクルージョンを旗印に障害のある人たちの地域生活移行・社会参加も徐々に進んできているように見えます。一方で、精神科病院や施設における虐待・搾取・不適切なケアが報告されており、障害のある人たちの人権・権利・尊厳は本当に守られているのか、生きづらさは解消されているかと疑問に思わざるを得ません。そこで本大会では、「人権」という観点から障害のある人たちが置かれている状況や障害のある人たちの権利擁護の取り組みについて学んでいきます。障害の有無によって分け隔てられることなく、誰もが等しく大切にされ、人権・権利・尊厳が守られる社会のあり方について考える機会にしたいと思います。

■開催日 2025年3月9日(日)

■会場 神戸女子大学 ポートアイランドキャンパス(D館)

■参加費 無料(事前の申し込みが必要です。次ページの参加申し込みをご覧ください。)

■プログラム

9:30~	受付開始
10:00~12:00	自由研究発表(関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員)
12:45~13:15	年次総会(関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員)
13:20~13:30	開会挨拶
13:30~13:40	開催校挨拶
13:40~14:40	基調講演:杉野昭博氏「ポスト障害者権利条約時代の障害者福祉について」 (元東京都立大学・関西学院大学 教授)
14:40~14:50	休憩
14:50~16:25	シンポジウム 「障害のある人の人権・権利擁護を实践と福祉教育から考える」 (シンポジスト) ・藤原久美子氏(DPI女性障害者ネットワーク代表/NPO法人神戸Beすけっと事務局長) ・北岡祐子氏(兵庫県精神保健福祉士協会会長/医療法人尚生会(創)シー・イー・シー所長) ・中村寛子氏(神戸女子大学健康福祉学部非常勤講師/元社会復帰調整官) (コメンテーター:杉野昭博氏) (コーディネーター:植戸貴子)
16:25	閉会挨拶

■参加申し込み

午前のプログラム（自由研究発表と総会）は、関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員のみが参加できます。午後のプログラムは、会員以外の方にもご参加頂けます。参加を希望される方は、下記の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

■申し込み締め切り：2025年2月25日（火）

■自由研究発表（口頭発表）に申し込みされる方は、別に案内される「2024年度関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック自由研究発表申し込みご案内と方法」に基づきお申し込みをお願い致します。なお、自由研究発表に申し込まれる場合でも、大会参加のお申し込みはこちらからお願い致します。

■合理的配慮を希望される方

手話通訳等をご希望の方は、申し込みフォームにその旨を具体的にご記入ください。申し込み締め切りを過ぎてのお申し出や内容については、ご希望に沿えない場合があります。

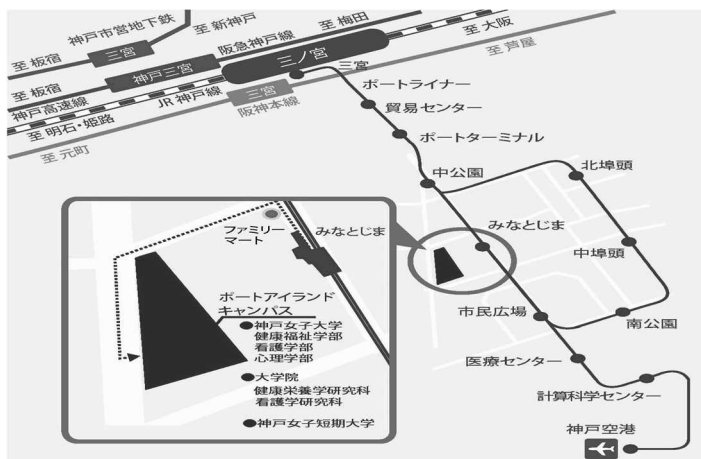
■申し込みフォーム

<https://forms.gle/nbP6uHbcEPh75dEKA>



■会場案内：神戸女子大学ポートアイランドキャンパスD館（神戸市中央区港島中町4-7-2）

・ JR三ノ宮駅／阪急神戸三宮駅／阪神神戸三宮駅 からポートライナーで約10分の「みなとじま（キャンパス前）駅」で下車。みなとじま駅から徒歩7～8分。



■発表資料はデータをご用意します。参加申込者にパスワードをかけてデータで配信します。あらかじめ各自でダウンロードしておいて下さい。

■当日は学内のゲストwifiを設定しますので、各自でパソコンをご持参頂けたら、インターネットに接続が可能です。

■昼食は、各自でご用意下さい。近所にコンビニはありますが、食堂等の食事ができる場所はありません。

■お問い合わせ先：大会実行委員会事務局：soda@suma.kobe-wu.ac.jp（曾田宛）